

# 施策評価シート（平成28年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	1-1	政策名	農林業の振興	政策の 目指す姿	農林業者が安定した所得を 確保しています	施策 主管課	農村林務課	施策主管 課長名	佐々木昭司
	施策No.	4	施策名	木材供給体制の構 築	施策の 目指す姿	地元産木材が建築物や燃料 等に利用されています。	関係課名			
	現状と課題 ・国内の林業経営は、木材需要が回復傾向にあるものの、国産材の流通構造改革の遅れなどにより、依然として厳しい状況に置かれております。 ・本市においても、森林所有者の経営意欲の低迷、作業道等の整備や施業の集約化の遅れなどから生産性が低くなっており、地元産材が思うように活用されていない状況です。									

## 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組実績

(1)良質な木材生産の振興 ○森林所有者の森林経営計画の策定支援 ・森林経営計画は、森林所有者や森林の経営の委託を受けた森林組合等が森林経営計画を策定できることから、森林組合等に対して策定の支援を行った。 ○間伐等の森林育成支援 ・森林育成のため作業道の整備を行うとともに、間伐や下刈りを計画的に行った。 (2)木材有効活用の支援 ○基幹となる林道の整備、維持管理 ・林道パトロールや刈り払いなどの維持管理を行うとともに、既存の施業計画や森林経営計画を考慮し新規林道の計画同意を得て事業実施に向け取り組んだ。 ○関係団体と連携した素材生産から加工、供給までの体制づくり ・市産材の利用促進のため、花巻市木材利用促進協議会等で情報共有を図った。 ○搬出間伐材の建築用材や燃料への有効活用の支援 ○特用林産物の生産振興
--

## 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
森林経営計画の策定面積	森林施業の効率化とコスト低減、安定した木材供給のために森林所有者が計画する策定面積を示す指標です。増加を目指します。	出典：農村林務課 森林経営計画は市(市内分)と県(市を超える分)の認定となっている	ha	目標値				4,120	5,120	6,120
				実績値	—	3,120	3,120	3,559	3,657	4,040
素材生産量	製材として活用されるための素材の生産量を示す指標です。増加を目指します。	出典：岩手県(素材生産量調査)	m <sup>3</sup>	目標値				27,100	27,780	28,460
				実績値	22,997	25,384	25,178	21,988	37,571	54,832
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

## 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<p>■成果指標「森林経営計画の策定面積」・・・【達成度c】</p> <p>・計画を策定するためには、制度を理解し、森林所有者の同意を得て、面的に集約された5年間の具体的な森林施業計画を立てる必要があり、策定までに時間を要し、結果として目標値を下回った。</p> <p>■成果指標「素材生産量」・・・【達成度a】</p> <p>・素材生産量については、北上プライウッドの稼働、花巻バイオチップの集材、原木しいたけのほど木需要が増加したことから、素材生産量が増加した。</p>

